

科目名	作業分析学	担当教員	三宅環※ 久保勝幸※ 榮志津江※ ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-------	------	--

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	2年次	後期	2単位	演習

科目概要	作業学概論の内容を踏まえ、作業療法で多く用いられる作業活動（革細工、籐細工、陶芸、木工、タイルモザイク）の作業工程を体験し、道具や材料の特性や各作業活動の特性を理解するとともに、身体障害領域、精神障害領域、発達障害領域、老年期障害領域における治療的応用（治療目的、治療適応となる対象者、期待される治療効果と段階付けなど）を可能にするための分析的視点と科学的思考力を養う。また、作業活動を実施する上での機器や道具、作業環境に関するリスク管理について学ぶ。
学習目標	① 各作業の道具、材料、工程を理解する。 ② 各作業の基礎技術を習得する。 ③ 各作業の特色、段階付け、治療効果について理解する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	革細工1	革細工の一般的特性、作業工程、道具の名称 革細工作品の制作	革細工の一般的特性、作業工程、道具の名称を理解する。 革細工の基礎的技術を習得する。	久保
2	革細工2	革細工作品の制作	革細工の基礎的技術を習得する。	久保
3	革細工3	革細工作品の制作	革細工の基礎的技術を習得する。	久保
4	革細工4	革細工作品の制作	革細工の基礎的技術を習得する。	久保
5	革細工5	革細工作品の制作	革細工の基礎的技術を習得する。	久保
6	革細工6	革細工作品の制作と作業分析	革細工の基礎的技術を習得する。	久保
7	革細工7	革細工作品の制作	革細工の基礎的技術を習得する。	久保
8	革細工8	革細工作品の制作	革細工の基礎的技術を習得する。 革細工の作業分析ができる。	久保
9	陶芸1	陶芸の一般的特性、作業工程、道具の名称 陶芸作品の制作	陶芸の一般的特性、作業工程、道具の名称を理解する。 陶芸の基礎的技術を習得する。	榮
10	陶芸2	陶芸作品の制作	陶芸の基礎的技術を習得する。	榮
11	陶芸3	陶芸作品の制作	陶芸の基礎的技術を習得する。	榮
12	陶芸4	陶芸作品の制作	陶芸の基礎的技術を習得する。	榮
13	陶芸5	陶芸作品の制作	陶芸の基礎的技術を習得する。	榮
14	陶芸6	陶芸作品の制作と作業分析	陶芸の基礎的技術を習得する。	榮

15	陶芸 7	陶芸作品の制作	陶芸の基礎的技術を習得する。	榮
16	陶芸 8	陶芸作品の制作と作業分析	陶芸の基礎的技術を習得する。 陶芸の作業分析ができる。	榮
17	籐細工 1	籐細工の一般的特性、作業工程、道具の名称 籐細工作品の制作	籐細工の一般的特性、作業工程、道具の名称を理解する。 籐細工の基礎的技術を習得する。	三宅
18	籐細工 2	籐細工作品の制作	籐細工の基礎的技術を習得する。	三宅
19	籐細工 3	籐細工作品の制作	籐細工の基礎的技術を習得する。	三宅
20	籐細工 4	籐細工作品の制作と作業分析	籐細工の基礎的技術を習得する。 籐細工の作業分析ができる。	三宅
21	木工 1	ネット手芸の一般的特性、作業工程、道具の名称 ネット手芸作品の制作	ネット手芸の一般的特性、作業工程、道具の名称を理解する。 ネット手芸の基礎的技術を習得する。	三宅
22	木工 2	ネット手芸作品の制作	ネット手芸の基礎的技術を習得する。	三宅
23	木工 3	ネット手芸作品の制作	ネット手芸の基礎的技術を習得する。	三宅
24	木工 4	ネット手芸作品の制作と作業分析	ネット手芸の基礎的技術を習得する。 ネット手芸の作業分析ができる。	三宅
25	木工 5	木工の一般的特性、作業工程、道具の名称 木工作品の制作	木工の一般的特性、作業工程、道具の名称を理解する。 木工の基礎的技術を習得する。	三宅
26	木工 6	木工作品の制作と作業分析	木工の基礎的技術を習得する。 木工の作業分析ができる。	三宅
27	タイル細工 1	タイル細工の一般的特性、作業工程、道具の名称 タイル細工作品の制作	タイル細工の一般的特性、作業工程、道具の名称を理解する。 タイル細工の基礎的技術を習得する。	三宅
28	タイル細工 2	タイル細工作品の制作	タイル細工の基礎的技術を習得する。	三宅
29	タイル細工 3	タイル細工作品の制作	タイル細工の基礎的技術を習得する。	三宅
30	タイル細工 4	タイル細工作品の制作と作業分析	タイル細工の基礎的技術を習得する。 タイル細工の作業分析ができる。	三宅
<b>評価方法</b>		課題提出による (100%)		
<b>教科図書</b>		なし		
<b>参考図書</b>		長崎重信・編『作業学 改訂第2版 (作業療法学 ゴールド・マスター・テキスト)』メジカルビュー、2015年 古川宏・編『つくる・あそぶを治療にいかす作業活動実習マニュアル』医歯薬出版社、2012年		
<b>学習の準備</b>		各作業活動で用いる道具の名称と使い方については各自整理し、覚えること。		
<b>オフィスアワー</b>		随時		
<b>担当教員欄に※印を付した教員の実務経験</b>		久保勝幸・榮志津江・三宅環は、民間病院で、身体障害領域における作業療法の実務経験を有しており、本講義においてその経験を活かしてより実践的な指導をすることができる。		